

政策 03 安全・安心に暮らせるまちづくり

施策 02 くらしの安全対策



あるべき姿

犯罪や交通事故が減少し、市民が安心して暮らせます。

施策の成果状況と評価

指標	1,000人あたりの犯罪発生件数（件）		対基準値	指標値の注釈
	【自治振興課】		（低下）	
指標の動き	後期基準値	5.96	<div> 対前年度 （低下） 目標達成度 （低） </div>	分析 評価 前年と比べ犯罪発生件数は県内でも増加傾向にあり、本市においても、増加してしまいました。特に自転車盗や特殊詐欺等の犯罪が増えています。犯罪の発生を抑止するため、引き続き、防犯カメラや防犯灯の設置、青色回転灯装備車両によるパトロール活動の実施及び住宅等防犯対策補助金の周知に努めます。
	R04実績	4.06		
	R05実績	5.19		
	R06実績	6.75		
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	5.90		

指標	1,000人あたりの交通事故件数（件）		対基準値	指標値の注釈
	【自治振興課】		（向上）	
指標の動き	後期基準値	2.36	<div> 対前年度 （低下） 目標達成度 （達成） </div>	分析 評価 新型コロナウイルス感染症の影響がほぼなくなり、移動の機会が増えているなかで、交通安全対策の実施により、交通事故発生件数が微増に留まっていると考えています。
	R04実績	1.73		
	R05実績	2.04		
	R06実績	2.07		
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	2.36		

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 交通安全対策の推進

指標	市民が第1当事者となった事故件数（件）		対基準値	指標値の注釈	
	【自治振興課】		☀ (向上)		
指標の動き	後期基準値	148		分析 評価	
	R04実績	104		市民が第1当事者となった事故件数は、微増しました。 コロナ禍前の移動水準に戻ったことが原因の一つと考えます。	
	R05実績	124			
	R06実績	127			
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	140			
			☂ (低下)	目標達成度	🏰 (達成)

基本事業01 交通安全対策の推進

指標	カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設の新設・修繕の対応率（％）		対基準値	指標値の注釈	
	【道路課】		☂ (低下)		
指標の動き	後期基準値	92.7		分析 評価	
	R04実績	100		カーブミラーの設置・修繕に係る要望が増加したと考えられます。	
	R05実績	93.5			
	R06実績	79.7			
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	94.3			
			☂ (低下)	目標達成度	■■■ (低)

基本事業02 防犯対策の推進

指標	防犯対策の平均実践項目数（全8項目）（個）		対基準値	指標値の注釈	
	【自治振興課】		☀ (向上)		
指標の動き	後期基準値	1.93		分析 評価	
	R04実績	2.20		住宅等防犯対策補助金の制度を実施したことにより、各個人において防犯対策の必要性を考える機会が出来たこと、補助金により、対策を実施する決断の後押しをできたものと考えます。	
	R05実績	2.24			
	R06実績	2.37			
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	2.50			
			☀ (向上)	目標達成度	■■■ (高)

基本事業02 防犯対策の推進

指標	地域防犯組織数（団体）		対基準値	指標値の注釈	
	【自治振興課】		☂ (低下)		
指標の動き	後期基準値	130		分析 評価	
	R04実績	120		団体のメンバーの高齢化により、活動の継続が困難になり、団体の解散や統合したことによるものと考えます。	
	R05実績	117			
	R06実績	114			
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	133			
			☂ (低下)	目標達成度	■■■ (低)

基本事業03 賢い消費者づくり

指標	消費トラブルを防ぐ方策を知っている市民の割合（％）		対基準値	指標値の注釈
	【やさしさ支援課】		☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	90.7	☀ (向上) 目標達成度 ■ (中)	分析 評価
	R04実績	90.5		出前講座及び啓発品の配布による消費生活センターの周知活動やホームページ等で悪質商法に対する被害防止策の掲載を継続してきたことにより、消費トラブルを防ぐ方策を知っている市民の割合が上昇したと考えられます。
	R05実績	89.5		
	R06実績	91.0		
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	92.0		

基本事業03 賢い消費者づくり

指標	消費生活相談件数（件）		対基準値	指標値の注釈
	【やさしさ支援課】		☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	443	☂ (低下) 目標達成度 ■ (低)	分析 評価
	R04実績	498		悪質商法の手口の多様化などにより、消費生活センターで相談を受けられる案件ということが認知されていない可能性やトラブル内容の複雑化により、1件当たりに要する対応時間が増加し、相談件数が減少したと考えられます。
	R05実績	444		
	R06実績	409		
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	461		

基本事業04 登下校の安全確保

指標	登下校での被害件数 （犯罪に巻き込まれた件数及び交通事故にあった件数）（件）		対基準値	指標値の注釈
	【学校支援課】		☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	0	☀ (向上) 目標達成度 ■ (低)	分析 評価
	R04実績	4		各小中学校で児童生徒が交通事故や犯罪被害にあわないよう、様々な機会を捉え、安全防犯意識を醸成する指導及び訓練等を行っています。また、登下校時には、スクールガード・リーダーや安全ボランティアの方による見守り活動を実施するなど、児童生徒の安全確保に努めています。
	R05実績	7		
	R06実績	6		
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	0		

基本事業04 登下校の安全確保

指標	通学路等における安全対策実施箇所に対する整備割合（％）		対基準値	指標値の注釈
	【道路課】		☀ (比較不可)	
指標の動き	後期基準値	0	☀ (向上) 目標達成度 ■ (高)	分析 評価
	R04実績	78.7		第5期通学路整備計画(R4～R8)に基づき順調に整備が進捗していると考えられます。
	R05実績	92.2		
	R06実績	99.1		
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	100		